

# さいたま市コミュニティバス等の バス情報のオープンデータ化について

---

都市局交通政策部交通政策課

令和7年11月25日(火)



# オープンデータについて

---

## ■ オープンデータとは

- ・「機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータ」であり「人手を多くかけずにデータの二次利用を可能とするもの」です。つまり、誰でも許可されたルールの範囲で自由に複製・加工や分析等ができるデータを言います。(商用としても利用可能)
- ・「人口統計」や「公共施設の場所」をはじめとした様々な公共のデータを、ユーザ(市民、民間企業など)に有効活用していただき、社会経済全体の発展に寄与することを目的として、世界中で同様の試みが進められています。

## ■ オープンデータ化の目的

- ・オープンデータ化することにより、路線図、時刻表などのデータの利用を開放、各経路検索サービスや大手地図サイトに自由に使うことで、コミュニティバス利用の情報収集がしやすくなり利用促進が図られます。
- ・また、時刻表などの改正があった場合に、経路情報に迅速に反映されるなど、利用者への情報提供が正確に行われるようになります。



# GTFSについて

---

## ■ GTFSとは

GTFSは、経路検索サービスや地図サービスへの情報提供を目的としてアメリカで策定された世界標準の公共交通データフォーマット。一定のルール(項目やファイル名の形式)に沿って作られたTXTファイル群で構成され、“公共交通の情報を利用者に届ける”手段の1つとして世界で普及が進み、多くの地域でオープンデータとして公開されている。バスだけでなく、鉄道・バス・船・飛行機など、様々な公共交通に利用することが可能。

GTFS-JP: 停留所の名前や位置の情報、運賃情報、定刻の**ダイヤ情報**など

GTFS-RT: **当日の運行状況**や乗車人数など、時間によって変化する動的情報など



# オープンデータ化の状況

---

■「埼玉県オープンデータポータルサイト」にてデータ（GTFS-JP）を公開。

埼玉県オープンデータポータルサイト：<https://opendata.pref.saitama.lg.jp/>

■公開中のデータ（GTFS-JP）は以下のとおりである。

コミュニティバス 6 路線（西区、桜区、見沼区、北区、南区、岩槻区）

乗合タクシー 1 路線（みぬま号）

■現在、「NAVITIME」「乗換案内」「駅すぱあと」等に反映済み。



## 今後について

### 現在

		B.S等	経路情報
コミュニティバス(6区)		○	×
乗合タクシー	みぬま号	○	×
	その他	×	×

### 令和7年12月以降

		B.S等	経路情報
コミュニティバス(6区)		○	○
乗合タクシー	みぬま号	○	○
	その他	○	○

現在、乗合タクシーは「みぬま号」のみオープンデータ化されているが、  
**すべての乗合タクシーのオープンデータ化を実施。**  
また、経路情報についても随時追加していく。